

こども・若者フィードバックの結果概要

第12回 こどもの居場所部会

令和5年10月31日(火)

資料6

目的

こども・若者へのヒアリング及びアンケート結果を踏まえ、こどもの居場所部会でとりまとめた「こどもの居場所づくりに関する指針」（答申素案）について、意見がどう反映されたのかなどフィードバックすることを目的として実施した。

対象

こども・若者ヒアリングで対象となったこども・若者のうち、フィードバック会に希望して参加した者にはオンラインで意見を聴き、それ以外の者には資料を送付し、メールで意見を募集した。
当日の会には、8名(23名中) 参加した。

実施日

令和5年10月12日(木) 19時～19時30分

実施内容

小学生グループと中学生以上の2グループを作成し、オンラインにて実施した。「こどもの居場所づくりに関する指針」（やさしい版）にて、指針全体を説明した後に、ヒアリングで出た意見が指針の内容のどの点にどのように反映されたのかについて、資料を用いて説明。説明後、コメント欄等を用いて、フィードバックを得た。

指針(素案) への意見・感想

- 居場所についての考え方を深めることができました。普段何気なくいるような場所も、実は居場所になってるんだなーということも知って、自分の考え、生き方について深めることができました。めっちゃくちゃおもしろかったです！
- 居場所についての特徴の部分がこどもだからこそその思いも入っていて、わかりやすかったです。参加できてよかったです。また機会があったら参加したいです。
- 居場所についての政策は、すぐに結果がでるわけではないので、なにかと大変かとは思いますが、頑張ってください！応援してます！
- (居場所に関する) アンケートを答えられる人は限られているので、学校などにもアンケートすると思いました。

ヒアリングの場について

- 今回のいけんひろばでは、大変貴重な経験ができたと思います。このようにフィードバックがあることで、自分たちの意見がどのように反映されていたのか、大人の人にちゃんと伝わっていたのか、というのが知れて嬉しかったですし、また機会があればぜひ参加したいなと思えました。
- 自分や他の参加者が発言した内容がどのように反映されたのか知ることができ、貴重な時間だった。自分の考えていることが、形となって反映されていること
- 実際に意見を言うことにはもちろん、その意見に対してフィードバックがあり、どのように反映されたかわかるのがよかったですと思います。ただ、時間が全然足りなかったです！
- 時間がもっとほしいなと思えました！年齢が上になればなるほど、喋り足りないと感じたかもしれないです。